

2024年12月2日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

CTC Global マレーシア、セキュリティ・オペレーション・センター(SOC)を開設 マレーシア及び ASEAN 諸国でのセキュリティ強化に貢献

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:新宮 達史、本社:東京都港区、略称:CTC)のグループ会社である CTC Global Sdn. Bhd. (本社:Malaysia Petaling Jaya、Managing Director:Dennis Koh Seng Huat、以下:CTC Global マレーシア)は、お客様のセキュリティ機器の状況を 24 時間 365 日の体制で遠隔監視するセキュリティ・オペレーション・センター「CTC Global SOC」を開設しました。マレーシア及び ASEAN 諸国における日系企業や現地法人に向けてシステムセキュリティの強化を支援します。

デジタル技術の進展に伴いサイバー攻撃も世界的に巧妙化・高度化しており、セキュリティサービスのグローバル展開のニーズが高まっています。更に日本企業の海外拠点に対する脆弱性を突いたサイバー攻撃も増加しており、CTC グループは、お客様システムの安定運用や被害の防止に向けて、セキュリティサービスの更なるラインアップの拡充に取り組んでいます。

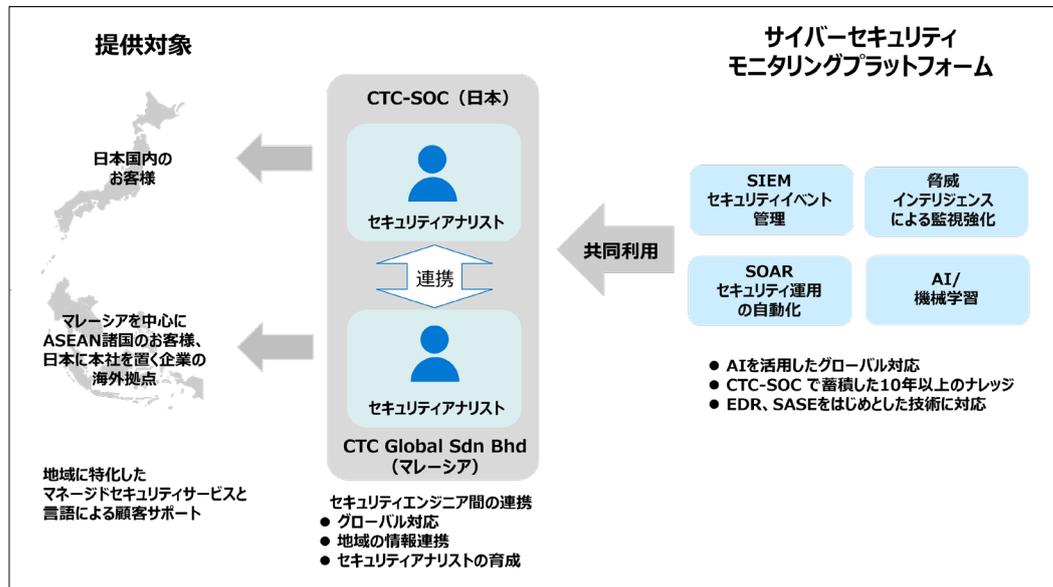
CTC Global SOC は、24 時間 365 日、リアルタイムに次世代ファイアウォールや IPS (Intrusion Prevention System:不正侵入防止装置)、EDR (Endpoint Detection and Response:エンドポイントでの検知と対応)などのセキュリティ機器を監視し、収集した情報をもとにお客様システムにおける脅威を分析する施設です。不正アクセスやウイルス感染など異常を早期に検知してお客様の情報資産を保護します。

セキュリティ機器からの通知やログ情報をベースにセキュリティアナリストが通信経路や攻撃手法を分析し、リスク要因と対応策をお客様に報告します。サイバー攻撃といった緊急の場合には暫定的に通信の遮断を含めた対応作業を実施します。また、平時の運用業務においてはセキュリティ機器の設定変更やファームウェアバージョンアップなどの追加対応も行います。

CTC は 2014 年に日本国内でセキュリティ・オペレーション・センター「CTC-SOC」を開設し、現在まで多くのサービスを提供しています。CTC Global SOC は、CTC-SOC で長年培われた分析基盤を利用し、日本のエンジニアと常時連携しており、CTC-SOC および CTC Global SOC は様々な地域でのサイバー攻撃のトレンドやパターンを把握し、最新の防御策を提案していきます。

今後も、日本とマレーシアの SOC のエンジニア同士で最新のサイバー攻撃の手口や対応策、監視・ログ収集・分析などの手法を共有しながら、CTC グループのセキュリティ人材の育成を図り、全世界で発生するサイバー攻撃に対する迅速な対応を目指します。お客様の安定したシステム運用を支援し、事業の継続性の向上に貢献します。

<CTC Global SOC サービス概要図>



< CTC Global SOC >



<CTC Global マレーシアについて>

CTC Global マレーシアは、同国内に 23 ヶ所の営業・サポート拠点をもち、現地の大手金融機関や製造業、日系企業などの幅広いお客様に向けて、製品販売や 24 時間 365 日の保守・運用サポートを提供し、お客様システムの安定稼働を支援しています。

- ※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
- ※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 広報部

E-mail: press@ctc-g.co.jp